

「第7回、金座音荷入居ビル、清掃活動」レポート

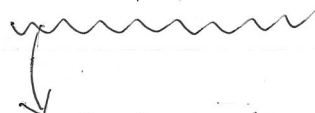
2019年 2月2日(土) 実施

2019年 2月14日(木) 提出

英語道弟子課程、弟子、T.A.

< 準備 >

- 事前に生井氏と、当日のスケジュールの正確性をいっしょにしたい。



清掃時間 8:00 ~ 11:00 の間に、
英語稽古や面接があることなど。

- 事前に清掃活動が開始できるように、屋上入り口に、
あらかじめバケツ 2 個としおり、キリトリを用意して置かせていっしょにしたい。
- レッスンや面接中に何度もロックして入室しないように、
タオルを多めに用意したい。

< 当日の持ち物 >

- タイロンタワシ
- タオル 6 枚
- 金でわし
- ゴミ袋
- 着替え等

今日はトイレ清掃を含めて3時間なので、しかに日時間と
有様に便りの言を画しましてが、その通りにはなりませんので

手前、ハタキ、空式き用 1に草をいアハル2枚をのこして、
4枚を水でぬらしまして

バケツが2つあるので、とても目わかりまして



使用しに
アツシを入りにある
シタに水



汚れた水

汚れた水を、と
便りにかきまして

< 清掃 >

8:00 ~ 8:10 準備、(バケツに水を入れて、アハルをぬらして)
8:10 ~ 8:40 掃き掃除
8:40 ~ 10:00 式き掃除
10:00 ~ 10:45 トイレ掃除
10:45 ~ 11:15 工仕、片づけ、片づけ、片づけ。

① 掃きそり

まず、タイルを1枚にして、屋上から川原に、ビル入り口の外まで掃く。
1F～3Fは出入りがあるので、掃きそりを念入りにしようと思い、
あまった時間をかけて掃きまわす。

② 掃きそり

稽古中や面接中に音を立てないように、掃除機をかけて掃きまわす。

稽古中 …… 屋上～5Fトイレ前

↓

4Fトイレ前～3Fトイレ前

稽古終了後… 5Fに戻り、銀座書斎入り口前階段～

生开关が飾られていた、絵画や置き物、植物物は、
その都度、うごかしまわす。

5Fの掃きそりをしていると、下から、シュッ シュッ …… とティッシュで
床を叩く音が聞こえてきた。
「あれ？」と聞いていると、「ありがとうございます！」「いいよ、いいよ。」と話し声を
聞こえてきた。

下に降りてみると、白い帽子、エプロンを身につけた若い店員さんが、
ティッシュでゴシゴシと清掃していました。

その近くには汚れた水の入ったバケツがあり、一生懸命清掃していたのが
わかりました。

おれを見ると、その方は、「ここには。このあたり、油の汚れがひどくて
おかしな。」と話しをされました。

突然のことに気づいて驚きまじりながら、うれしそうに「
「これから、今日、そうじをしよう」と思っていたので、よろしくお願ひにまじり」
と云えて3Fへ入り口内側まではおまかせしようと思ひ、
残りの作業をそうじを終えて、トイレ清掃を始めてまじり」

● トイレそうじ

階段そうじと同じように、掃きそうじからスタートでまじり。
そのほか、蛇口、洗面とリバーに洗っていきまじり。
金属のところは金にわしかけを注意してまじり。

蛇口や、
排水管のヒビヒビにはりまじり。

便器や陶器を二回と黒くなるので要注意でまじり。

壁、便器はナロンタワシできれいにしたりまじり。
水に浸けて、十分、二回は洗って落とす。床はぬれタオルで清めたりまじり。

仕上げに、ぬらしタオルでふいて、乾いたタオルで仕上げると、
とてもきれいにしたりまじり。

● 戸締り、じわがら、チェック。

借りていた清掃道具を清めて、お返しする。

終了!!

今日、私は清掃活動がそのものを「⁺楽しい」になってやりたいたいと思っています。
何も考えず、そのことについてやる、と始めは考えていたけれど、
無性に言っても、清掃中に「段取り」を考えて、「この汚れは〆〆で〆〆」と
思っているようにもなっています。

でも、その清掃活動中には、「⁺欲」というものはありませんでした。

その「⁺欲」は自分（そのことのみを）楽しむこと、⁺からきれいにしたいと思ふこと、
それが「⁺欲」強にもそのままだからするのかもしれないと思っています。

トナリを「使用する誰か」、階段を「使用する誰か」、

ドアノブに「触れる誰か」、その誰かが「気持ちよく」させるようにする、

これにこれについてのことには、「喜ばれたい」と思っている瞬間から

それは人のためにと言いはから自分のための「⁺欲」になってしまっていると思ひます。

自分を捨てることになかなかできない私にとって、清掃活動を通じて

そのことのために集中する機会をいかに持つていこうと思っています。

特別に時間を費やしてくださり、心は楽なように思ひます。

H.K.さんの「清掃活動に「⁺欲」があること」を耳で聞いたようにもなっています。

チーム、屋さんの定員さんが清掃されているのは、H.K.さんの気持ちから

いかにしていこうか。お話しして下さり、とても気持ちよくお話を聞いて

くださっています。正しいと思ふことでも、相手が「⁺欲」がなくていい時、

いかにしては とても難しいと思ひます。同じ学問の「⁺欲」で学ぶ者として

私も同じようにできる方になっていきたいと思います。